

## Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

2019年10月4日

### 株式会社KCR総研がVTホールディングス株式会社 (7593 東証1部)の最新のアナリストレポートを発行

#### **「世界屈指のメガ・ディーラーを目標に成長。 第1四半期連結決算は、利益額が過去最高を更新、 KeePer 技研を持分法傘下に入れ最終利益額底上げに貢献」**

##### レポート概要

○VT ホールディングス株式会社は、愛知県に本社を置く自動車ディーラーの持株会社であり、2019年3月末現在連結子会社42社、持分法適用会社4社で構成されている。ディーラー事業は、ホンダ系ディーラー、日産系ディーラー、輸入車ディーラー、輸入車インポーター及び海外自動車ディーラーからなり、世界的自動車ディーラーとして、M&Aにより成長を続けている。M&Aを海外市場を含めて積極展開する姿勢を示しており、早期に連結売上高5000億円を達成したいと考えている。

○当第1四半期の連結売上収益は537億23百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は18億68百万円（前年同期比26.3%増）、税引前四半期利益は16億24百万円（前年同期比22.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は9億61百万円（前年同期比12.1%増）となり、第1四半期連結決算としては、利益額は過去最高を更新した。

○2019年3月期第1四半期決算後のトピックスとして、2019年8月6日、光洋自動車株式会社のM&Aを実施した。同社は、北海道北見市、旭川市、札幌市において、フォルクスワーゲンおよびアウディの正規自動車ディーラーとして、フォルクスワーゲン3店舗、アウディ2店舗を展開している。また、9月20日にカーコーティング、洗車用ケミカルと機器等の開発・製造・販売を行う東証1部上場のKeePer技研株式会社との資本業務提携（持分法適用関連会社化）を発表。約20%の株式を取得し、最終利益の底上げに貢献する見通しである。

○成長のためのビジネスモデルには、三つの戦略がある。一つは、積極的に展開するM&A戦略、二つ目は、高い基盤収益カバー率、三つ目がストック型ビジネスモデルである。収益

面では、新車販売よりサービス部門を重視しており、全体粗利益額の約4割を占めている。シェアリングサービスに対する参入は、レンタカー事業を核にして行う。レンタカー事業は拡大傾向を示しており、粗利益率も約4割と高いのが特徴である。

○今期の見通しについては、国内自動車販売市場は、消費税再増税前の一時的な駆け込み需要が期待される一方、再増税後は更なる市場の縮小も懸念されるなど、予断を許さない局面が続くものと予想しており、従来にも増して、新車販売の拡充、CSの改善、中古車やサービス部門等の基盤収益の一層の向上に取り組み、M&Aによる事業拡大に努めていく。2020年3月期の連結業績の見通しについては、売上高2,250億円、営業利益83億円、税引前利益80億円、親会社の所有者に帰属する当期利益47億円を見込む。2020年3月期の連結業績予想は、従来の日本会計基準に替えて、IFRSで算出している。

○株主還元には積極的である。配当性向40%が目標。4%を超える高い配当利回りに加え、自社株買いも積極的に行う見通し。株主優待制度も実施している。

○KCR総研では、世界的メガ・ディーラーを目指して着実に成長すると見込んでいる。VTホールディングスの総合判断レーティングを+2 (BUY) とし、投資判断を買い推奨を継続と発表し、目標株価を670円とする。

アナリストレポート (KCR 総研発行) を見るにはこちらをご覧ください。

[http://www.vt-holdings.co.jp/ir/pdf/analyst\\_reports/7593TH191004freep.pdf](http://www.vt-holdings.co.jp/ir/pdf/analyst_reports/7593TH191004freep.pdf)

VTホールディングス株式会社 (7593 東証1部) については、こちらをご参照ください。 <http://www.vt-holdings.co.jp/>

#### レポートの免責条項

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますので、ご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

## リリースの免責事項

本リリースは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。なお、本サービスにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

## [レポートの内容に関する照会先]

### [株式会社 KCR 総研](#)

〒536-0014 大阪市城東区鳴野西 5-17-12

T E L 06-6965-6100

[info@kcr-inc.com](mailto:info@kcr-inc.com)

株式会社 KCR 総研は、1999 年設立の調査会社で、優良・中小型・IPO 企業を中心にアナリストレポートを作成しています。レポートは、ロジックに基づいた科学的アプローチと足で稼ぐ定性情報を基にしたアナリストレーティングを実施しており、カバーリング企業には目標株価を示しています。

## リリースに関する照会先

### [Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

T E L 03-4588-6706

### [お問い合わせ](#)

Borderless IR は、国内・海外向け I R 情報配信専門の会社です。国内・世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。